

平成25年8月宇土市教育委員会会議録

開催日	平成25年8月9日(金)
場所	宇土市教育委員会庁舎2階会議室
会議種類	定例会
出席委員	木村峰子委員長 伊豫富久委員長職務代理者 岩村俊明委員 長尾忠委員 木下博信教育長
事務局出席者	山本桂樹教育部長 佐美三洋学校教育課長 志垣千津子生涯学習課長 木下洋介文化課長 長溝常義スポーツ振興課長 中山麗慈給食センター所長 船田元司学校教育課長補佐
開会	午前10時

議事日程	1 会議録署名委員の指名
	2 会期の決定
	3 前回の会議録承認について
	4 議案第43号 平成26年度教育課程特例校指定の一部変更及び廃止について
	5 議案第44号 平成25年度宇土市一般会計補正予算について

報告事項	教育長, 教育部長, 各課(館・所)長, 指導主事
------	---------------------------

【議 事】

[案件]	「日程第1 会議録署名委員の指名」
[採決]	伊豫委員・木下教育長に決定

[案件]	「日程第2 会期の決定」
[採決]	本日一日と決定

[案件]	「日程第3 前会議録の承認について」
[採決]	承認

[案件]	「日程第4 議案第43号 平成26年度教育課程特例校指定の一部変更及び廃止について」
[説明] 古川指導主事	宇土市内全校で一律に実施していた「そろばんの時間」の実施方法をそれぞれの学校の実態に応じて変更及び鶴城中学校と住吉中学校については「そろばんの時間」を廃止したいので提案するもの。 網田小学校については、現行どおりとする。先生方のアンケート等を含めて、総合的に判断した結果、現行どおりとする。教育課程の3～4年生においては、総合的な学習の時間の中から20時間そろばんの時間に充てる。5～6年生については、15時間そろばんの時間に充てる。 他の小学校については、3～4年生は現行どおり。5～6年生については廃止する。 網田中学校については、現行のまま行い、総合的な学習時間の中から15時間そろばんの時間に充てる。鶴城・住吉中学校については、文科省から定められた標準時数で教育課程を組む。 変更の理由 ①網田小中学校は、小中連携校で以前から少人数指導が充実している。学校内の人員で講師が確保できる。 ②そろばん講師の十分な確保が今後難しい。そろばん講師の配置スケジュールが学校と合わなくなってきた。 ③児童生徒のそろばんへの関心にはばらつきが出てきた。解消の方法として、5～6年を廃止して、3～4年生を重点的に行う。 ④網田小以外の小学校5～6年生、鶴城・住吉中学校はなくなるが、そろばんの先生にお願いして、各学校で部活動を作り、先生を派遣し対応したい。
[質疑・意見] 岩村委員	アンケート等、実態を踏まえて検討し変更されているので問題ないと思うが、26年度以降、何時までするのかある程度見通しがあった方がいいのではないか。これから先も続けるのかどこで切るのか考える必要があるのではないか。

<p>[説明] 古川指導主事</p>	<p>そろばん講師の高齢化、体調不安を訴える講師が出てきている。一番は人材確保が問題で、増やすことはできない。教育振興基本計画に宇土市としては、そろばんの学習を推進する言葉を入れたいと思っている。 網田地区においては、昔から親しまれ、網田小中学校の先生方もアンケートを見れば、そろばんをしたいと言っており子どもたちもそう思っているだろうし、継続したい。他の学校については、毎年特例申請の手続きを8月に行うので、来年度講師の先生達と話し合い、27年度については改めて考えていく。</p>
<p>[質疑・意見] 岩村委員</p>	<p>何時ぐらいまで行う見通しを持ちながら進めていく、その辺が大事ではないか。そろばんの講師が高齢化で人材の確保が困難ということで、小学3～4年生を中心にに行うので、講師の先生を講師として、学校の教職員、特に3～4年生とか先生方がそろばんの指導ができる研修とか行い、将来的には外部からの講師ではなくて、学校の先生で指導ができて、算数の時間に何時間かそろばんの時間に指導ができて、クラブにおいても希望者を学校の先生が指導する体制作りをしてはどうか。</p>
<p>[質疑・意見] 伊豫委員</p>	<p>学習内容のレベルをどこに置くのかが一番重要だと思う。教職員を非常勤の講師と同じ指導力まで達するのは難しいと思う。級でいうと7～8級までは教えられるが、3～4級になると誰もが難しいのではないかと。指導者の人材確保と同時に、どこまでのレベルに学習内容をもっていくのかが大事ではないか。先生方も研修研修で追われて、より高度なレベルを求められれば、負担感の軽減どころではなくなるのではないかと。</p>
<p>[説明] 木下教育長</p>	<p>校長会、学校の先生と打ち合わせを行いながら進めていきたい。一律ではなくそれぞれ個性、特色のある教育を行ってはどうか。実態調査の結果等考慮して、学校と十分協議しながら進めていきたい。</p>
<p>[説明] 山本部長</p>	<p>昨年度の事業仕分の項目で挙げられ、26年度以降は廃止の方向で意見が出されたが、25年度については特例のため現行通り行う。26年度以降については、第2次の教育振興基本計画の策定の時期なので、そこで検討することで了解をいただいている。第2次の教育振興基本計画には盛り込む形は取らなければならないと思う。今後どうしていくのか、人的なことも考えながら5年間については続けていく。これを改善しながら、人的な課題を見れば広げることが厳しいが、続けていくというスタンスで教育振興基本計画には盛り込んでいく。</p>
<p>[質疑・意見] 伊豫委員</p>	<p>実際、市内の学校の保護者等で1級とか級を持っているとか実態はどうなのか。</p>
<p>[説明] 古川指導主事</p>	<p>調査していないので分からない。</p>
<p>[説明] 山本部長</p>	<p>そろばんの塾自体も宇土は少ない。教える先生も高齢化している。行っていくのは難しいが、伝統的なことを残していくことも大事ではないか。</p>
<p>[質疑・意見] 岩村委員</p>	<p>地域の方で、そろばん経験者の方がいらっやと思う。学校の授業の中で、地域連携として、お手伝いできないか。少人数指導といった形で取り入れることができないか。小学校3～4年生を中心に、進めるのも一つの方法ではないか。</p>
<p>[説明] 古川指導主事</p>	<p>T2の形で、個別指導という形で入ってもらうのは可能。24時間なら24時間のカリキュラムを組んで、評価もするようになっていく。非常勤のそろばんの先生を雇用している意味もそこにある。 最終的には、6年生には7～6級を、4年生は9級、3年生は10級を取らせる。試験を通させる目標がある。</p>
<p>[説明] 木下教育長</p>	<p>各学校の詳細や中身については、そういった人材を活用して、特色のあるやり方でやってもらっているが、大枠は委員会で決める。</p>
<p>[質疑・意見] 岩村委員</p>	<p>出来るだけ同じ先生が同じ学校に行くのが好ましいのではないかと。先生が違ったら子供達も戸惑うのではないかと。</p>
<p>[説明] 古川指導主事</p>	<p>それは行っているが、どうしてもやり繰りができないことがある。学校と講師の先生と打ち合わせは行っているが、なかなか難しい。</p>
<p>[質疑・意見] 伊豫委員</p>	<p>講師の先生の年齢の問題もある。</p>
<p>[質疑・意見] 岩村委員</p>	<p>そろばんの時間だけに、地元の講師を派遣できないか。ただ地域によって差が出る。検証が必要。</p>

[質疑・意見] 伊豫委員	花園の場合も地域に何人かいらっしゃるが、若くて僕らの年代。
[質疑・意見] 岩村委員	実態が分からないので何とも言えないが。
[説明] 古川指導主事	問題は、クラブ活動としてはいいが、教育課程を変更して行っているので、24時間のカリキュラムをきっちり行う必要がある。それを実行できる人は限られてくる。
[採決]	承認

[案件]	「日程第5 議案第44号 平成25年度宇土市一般会計補正予算について」
[説明] 佐美三学校教育課長	宇土市教育委員会教育長に対する事務委任規則(平成13年教委規則第4号)第2条第10号の規定により、教育予算その他の議会の議決を経るべき議案についての意見の申出に関する案件のため提案するもの。
佐美三学校教育課長	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の緊急経済対策措置による、小中学校における理科教育設備に伴う、国からの補助金 小学校 1,443千円 中学校 1,347千円 ・幼稚園教諭の応募がなかったことによる、県補助金の減額 Δ2,661千円 <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇土東小学校敷地内の駐車場設置費 2,000千円 ・理科教育設備事業 小学校 2,886千円 中学校 2,693千円 ・シンクライアント導入に伴う、パソコン購入費 1,168千円 ・宇土小学校非常勤職員増員に伴う、報酬及び社会保険料 報酬 1,178千円 社会保険料 196千円 ・幼稚園教諭の応募がなかったことによる、報酬及び社会保険料の減 報酬 2,452千円 社会保険料 444千円
志垣生涯学習課長	<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花園コミュニティセンター用AED(自動体外式除細動器)購入費 368千円 ・中央公民館用AED(自動体外式除細動器)購入費 368千円
木下文化課長	<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇土雨乞い大太鼓魅力再発見事業に伴う、県補助金 500千円 <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大太鼓収蔵館用AED(自動体外式除細動器)購入費 368千円 ・大太鼓収蔵館消火栓設置負担金 450千円 ・網田焼の里資料館用AED(自動体外式除細動器)購入費 368千円 ・宇土雨乞い大太鼓魅力再発見事業補助金 500千円
長溝スポーツ振興課長	<p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会体育施設指定管理料 103,539千円 ・NBLバスケットリーグ開催に伴う、器具搬送及び設置委託料 105千円 ・NBLバスケットリーグ開催に伴う、電光掲示板運搬費用 105千円
[採決]	承認

[報告事項] 木下教育長	<p>子供達のケガ・事故等について特に報告はあっていない。</p> <p>昨日は、鶴城中学校の相撲部の川上君が全国大会で優勝している。こういった話題は、非常に学校、先生、地域の力になる。高濱先生が監督として技術だけではなく、精神、心をしっかり指導している。</p> <p>来週、臨時の校長会議が開催されるが、県教育委員会で5名の懲戒処分があった。非常に多い。県知事も記者会見で信じられないというコメントがあった。飲酒運転、体罰など。新採の職員ではなく、50代の人が多い。再度気を引き締める。</p>
-----------------	---

山本教育部長	<p>1 文教厚生常任委員会について 8月2日に学校給食における米飯給食の拡大に向けてのコスト削減の観点から、JA熊本うきと情報交換について説明する。</p> <p>2 第2次教育振興基本計画について ・「教育で語ろう会」で出された市民の意見をできるだけ基本計画に反映させる。 ・基本計画の素案を報告するために、今月末に臨時の教育委員会を開催する。</p> <p>3 市議会定例会(9月)について 開催日程等について説明する。教育委員会からの議案は、補正予算(学校教育課, 生涯学習課, 文化課, スポーツ振興課)を予定している。</p> <p>4 事業リフォームについて 開催日程及び事業リフォーム内容等について説明する。</p>
佐美三学校教育課長	第2次教育振興基本計画の策定・進捗状況について報告する。
古川指導主事	小中学校の不登校及び不登校傾向の状況について報告する。
木下文化課長	<p>市指定文化財(武家屋敷表門)指定解除について ・7月18日付けで、指定解除の申請があり、7月30日宇土市文化財審議会を開催した。 指定解除の理由は、建物の老朽化が激しいうえ、補修等全くしていないので、今回指定解除し、解体し、売却したい。 ・審議会において、解除の協議を行った。</p> <p>①指定解除は不可 ②文化財価値をもっと見直す必要がある。 ③単に一つの文化財ではなく、今後のまちづくりに関するので、全市で検討する必要がある。 以上意見が出された。</p> <p>・指定解除について県の文化課に問い合わせる。 九州各県において、県指定、市指定について、個人的な理由で、これまで解除した事例はない。 ・特殊な理由があるとき 個人的な理由は、これには当てはまらない。 ・今後について 保存活用について、宇土市として検討していく必要がある。</p>
長溝スポーツ振興課長	市民体育館について、8月10日より供用開始する。
中山給食センター所長	米飯給食の拡大について説明する。

閉会	11:45
----	-------

会議録署名	伊豫 富久
	木下 博信